



おいざの町

夢に向かって ふみ出す一歩

もっとやさしく もっとかしこく もっとつよく

平成31年度
四ツ屋小学校 学校報
令和2年2月
地域版 No.10

後期後半がスタート

1月14日から後期後半がスタートしました。2月から授業日数は32日（6年生は29日）と残り少ないのですが、今年度のまとめと来年度への準備のための大切な期間となります。卒業や進級に向けて、充実した毎日ができるように取り組んでまいります。

今年の冬は雪が少なく楽なのですが、スキー授業や雪遊びを楽しみにしていた子どもたちにとっては、少し残念な冬になっているようです。しかし学校では、雪が少ないながらも、雪が積もったチャンスを見逃さず、各学年でスキー教室に向けてスキー学習を行っています。



【1年生:体育館でスキー着脱の練習！】



【1年生:グラウンドで歩く練習！】



【5年生:ゆりの木山で】

昭和54年会 梵天披露

1月17日（金）、大曲中学校卒業生 昭和54年会の皆様が、梵天披露に来てくださいました。梵天歌を精一杯声高らかに歌う54年会の皆様の姿に、全校の子どもたちは引き込まれ、真剣な眼差しで見つめていました。

厄払いと地域の繁栄を願って毎年引き継がれてきている梵天ですが、子どもたちにも、その思いが確かに伝わったことと思います。



シェイクアウト訓練

1月23日（木）11時、シェイクアウト訓練を行いました。これは、大仙市一斉に行われたもので、大地震が発生したという想定で、「まず低く」「頭をまもり」「動かない」の安全行動を取り、各家庭や会社等で、いざというときの安全行動を確認するための訓練です。

子どもたちは、防災ラジオから流れる指示に従い、机の下に入り、いざというときの安全行動を体験することができました。



5年「にじいろ米」ご購入ありがとうございました

1月29日（水）のピフレ大曲店での5年「にじいろ米」の販売にはたくさんの方々に御越しいただき、お米を購入していただきました。おかげで、5年生の子どもたちは6月から行ってきた「米作り」の活動を、大きな達成感を持って終えることができました。

「米作り」は、四ツ屋小学校にとって地域と連携して行う大切な活動となっています。来年度も継続する予定ですので、よろしくお願いいたします。